

町の財政状況

▶問い合わせ
企画財政課財政係
☎2-2171
内線(320・331)

令和4年度の決算状況をお知らせします。

※単位は千円とし、端数は調整した数字で掲載しています。

3つの会計で管理

町のお金は一般会計、特別会計、水道事業会計の3つに大別されています。

一般会計は、福祉や保健衛生、産業、道路、教育など、全町民を対象とした事業のお金です。

特別会計は、国民健康保険や公共下水道、簡易水道、介護保険、後期高齢者医療の5つの事業を行うためのお金です。

水道事業会計は、水道事業を行うためのお金です。

一般会計の決算総額

令和4年度の一般会計の決算は、

歳入（収入）総額259億4415万円、歳出（支出）総額257億3767万1千円となりました。歳入から歳出を差し引いた額は、2億647万9千円となり、このうち翌年度へ繰り越す事業の財源が7万円です。2億640万9千円の黒字となりました。

一般会計決算規模は前年度より増加

歳入は、前年度の246億9866万9千円より12億4548万1千円の増加となりました。主な要因は、ふるさと納税の寄附金の増額によるものです。

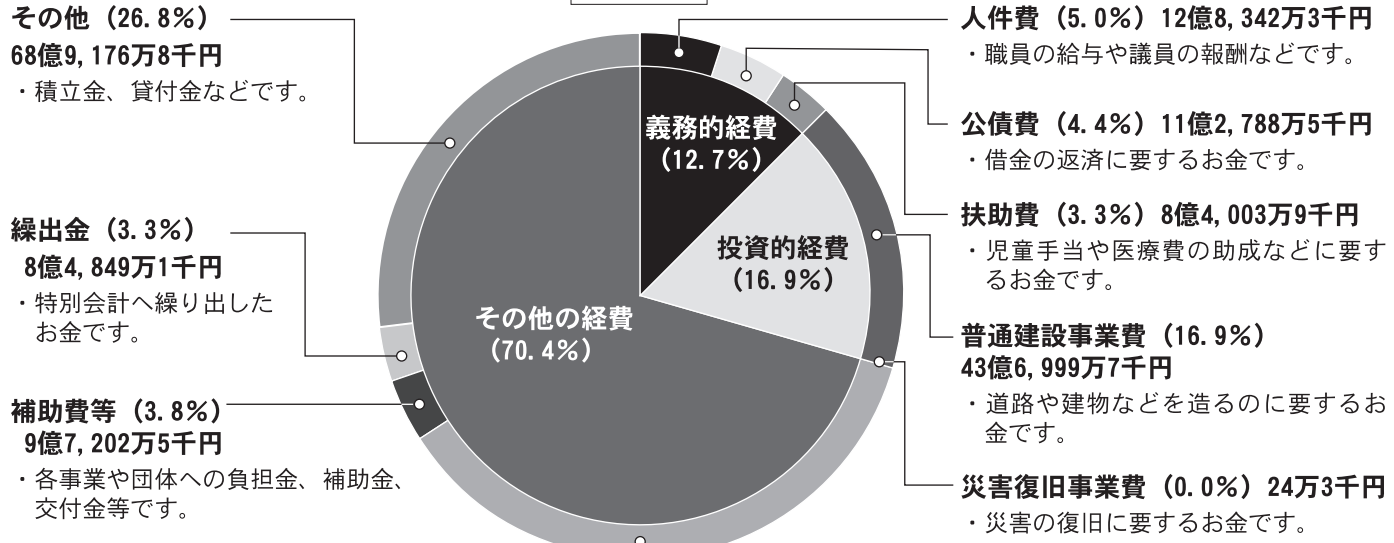
町税は10億496万3千円で全体の3・9%を占めており、前年度の10億1592万3千円から1096万円の減額となりました。歳出は、前年度の245億8102万1千円より11億5665万

円の増加となりました。主な要因はふるさと納税のお礼の品に係る経費や、その寄附金を各基金へ積み立てたことによるものです。歳出は、円グラフにあるように「性質別」と「目的別」の2つの角度から見ること、どんな分野にどのくらいのお金が使われているのかを把握することができます。

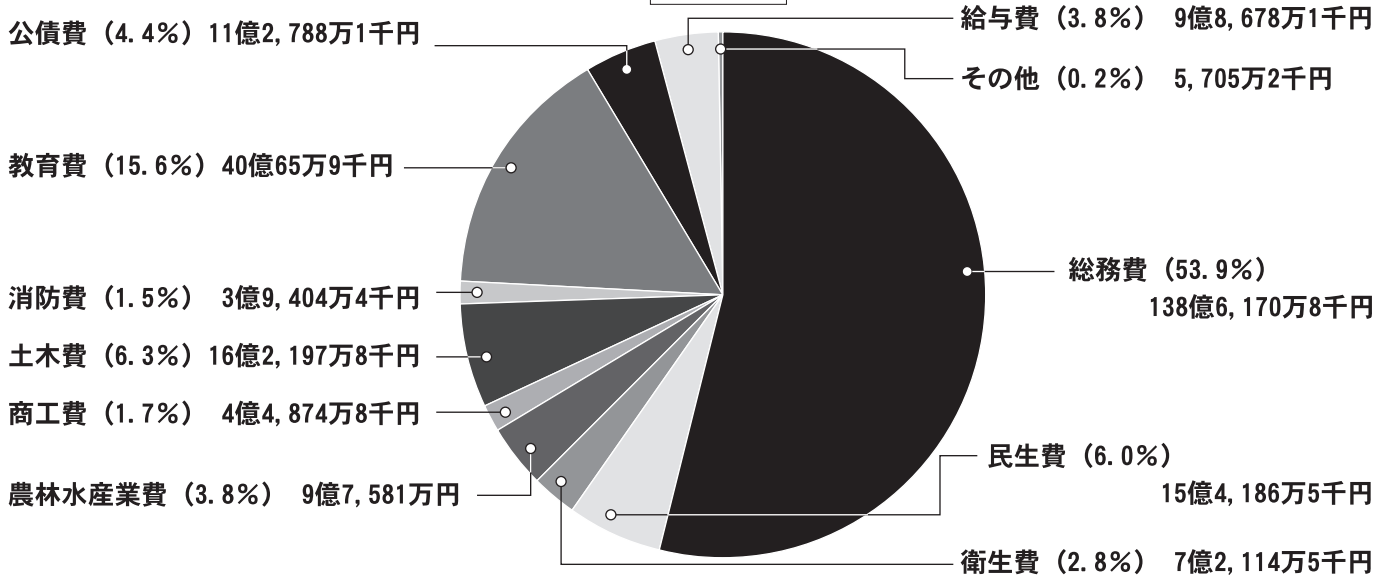
基金(貯金)と町債(借金)

令和4年度末の基金は、174億8292万6千円です。前年度の137億2416万7千円から37億5875万9千円の増額となりました。町民一人当たりになると、およそ241万円になります。一方、町債は137億7515万2千円で、前年度の139億5077万円から1億7561万8千円の減額となりました。町債を町民一人当たりになると、およそ190万円になります。 ※町民一人当たりの金額は、令和5年3月31日現在の人口7233人で算出しています。

歳出 (性質別)



歳出 (目的別)



歳入

